

大阪カジノ住民投票直接請求運動の力に確信を持ち 参院選で改憲阻止、軍事力強化に反対し 市民生活の改善を勝ち取ろう！

民主主義的社会主义運動・Movement
for Democratic Socialism

MDS 京都集会

◆6月19日(日)午前9時30分～12時

◆呉竹文化センター(オンライン可)

第一会議室

(京阪・近鉄「丹波橋駅」下車)



JR大阪駅南口。帰宅中の府民が次々に自ら署名していく。

カジノの是非を問う住民投票をもとめる署名は、法定数約15万筆を突破し、20万筆を超えました！

- ▶ 基調講演 MDS京都地区委員長 佐藤和利
「大阪カジノ住民投票直接請求運動の力に確信を持ち、参院選で改憲阻止、軍事力強化に反対し、市民生活の改善を勝ち取ろう」
- ▶ リレートーク ▶ グループ討議
- ▶ 週刊MDSのお願い ▶ まとめ・行動提起

[資料代]
500円

- コロナ感染症対策のため、参加ご希望の方は事前に連絡ください。発熱・咳など体調のすぐれない方はご遠慮ください。
- 当日の検温、手指消毒、マスク着用などの感染症対策にご協力ください。

参院選を前にして岸田内閣の支持率がアップしています。朝日新聞5月21、22日調査では59%(前回4月は55%)と過去最高でした。他方で参院選で日本の政治が「大きく変わってほしい」が52%を占め、「それほどでもない」44%を超えました。しかし野党に期待できないが80%と圧倒的です。現在の自公政権のもと生活悪化に対し多くの市民は変えたいと思っていますが、その展望が見えないということを示しています。

その中で、岸田政権、維新、国民民主はウクライナ情勢を利用して改憲を進めようとしています。

岸田首相は5月19日、「目前に迫った参院選を乗り越え、憲法改正の取り組みをしっかりと進めなければならない」といいました。

岸田政権は南西諸島の自衛隊基地を強化し、敵基地攻撃能力を持ち、軍事費をGDP2%にし9条改憲を実現するという方針で進もうとしています。しかし、GDP2%にするということは軍事費を5兆円さらに増

やすということです。この5兆円を大学授業料無償化(1.8兆円)、小中学校の給食無償化(4386億円)、公的医療保険の自己負担をゼロ(5兆1837億)などに向ければ市民生活が大きく改善されるのです。

今、市民の多くは変革の展望を求めています。ウクライナ戦争協力、辺野古新基地建設、南西諸島基地強化、憲法9条改憲に明確に反対し、東アジア平和への展望を打ち出すときです。

変革の展望は大いにあります。維新の支配が強固な大阪において、維新の基本政策であるカジノに対し、怒り、疑問を持つ府民の意思をあつめ、カジノの是非を問う住民投票をもとめる署名20万筆を獲得した運動が展望です。岸田政権の支持率の高さは彼らの支配が強固であることを示してはいません。ウクライナを利用し、軍事力を強化する路線は市民の命と暮らしを守る政策でないことは明白です。市民に粘り強く働きかけ、改憲を阻止し、平和への展望を切り開いていきましょう。

主催:MDS(民主主義的社会主义運動)京都 <http://www.mdsweb.jp>

お問い合わせ・オンライン参加申込は TEL:070-5664-2713 (佐藤) satokazu@wave.plala.or.jp まで